

オーストラリア・ リアルアセット・ ファンド

運用報告書（全体版） 第12期

（決算日 2022年8月3日）
（作成対象期間 2022年2月4日～2022年8月3日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合		
信託期間	2016年8月4日～2026年8月3日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券	
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ．オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ．オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ．オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

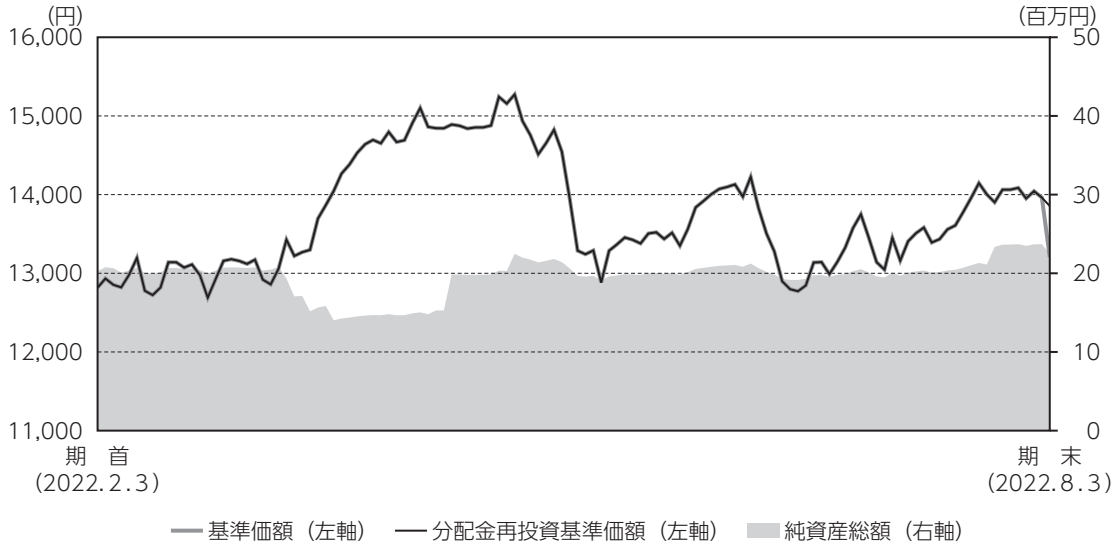
決 算 期	基 準 価 額			S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & PオーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
8 期末 (2020年 8月 3日)	10,705	120	△12.5	12,539	△10.8	10,062	△21.5	18.6	－	78.5	3
9 期末 (2021年 2月 3日)	12,553	180	18.9	15,308	22.1	12,417	23.4	19.5	－	78.3	15
10期末 (2021年 8月 3日)	12,527	1,300	10.1	17,395	13.6	14,412	16.1	18.3	－	80.5	18
11期末 (2022年 2月 3日)	12,818	250	4.3	16,967	△ 2.5	15,285	6.1	15.6	－	81.0	20
12期末 (2022年 8月 3日)	13,205	650	8.1	19,347	14.0	15,950	4.3	17.7	－	79.5	22

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 3) S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算) は、S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：12,818円

期末：13,205円（分配金650円）

騰落率：8.1%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

金利上昇などを背景に、当ファンドの主要投資対象であるオーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が下落したことが基準価額にマイナスに働きましたが、為替相場において、オーストラリア・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド

年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & PオーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2022年 2月 3日	円 12,818	% －	16,967	% －	15,285	% －	% 15.6	% －	% 81.0
2月末	12,926	0.8	17,219	1.5	15,428	0.9	15.3	－	81.0
3月末	14,796	15.4	20,620	21.5	17,668	15.6	15.8	－	80.5
4月末	14,655	14.3	19,863	17.1	17,421	14.0	16.0	－	80.6
5月末	13,837	7.9	20,070	18.3	16,176	5.8	16.4	－	80.2
6月末	13,453	5.0	18,878	11.3	15,155	△ 0.9	17.8	－	79.0
7月末	13,951	8.8	19,475	14.8	16,122	5.5	17.8	－	80.7
(期末)2022年 8月 3日	13,855	8.1	19,347	14.0	15,950	4.3	17.7	－	79.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.2.4～2022.8.3)

■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は下落しました。

当作成期首から2022年4月にかけてのオーストラリア・リアルアセット市況は、世界的な投資家心理の改善や堅調な業績動向への期待感などから、緩やかな上昇傾向となりました。5月から6月半ばにかけては、金利上昇や中央銀行の金融引き締め姿勢などから、下落しました。6月半ばから当作成期末にかけては、景気先行きへの懸念やコモディティ価格の下落を背景とした長期金利の低下などを受け、上昇傾向となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2022年4月半ばにかけての為替相場は、米国の金利上昇を受けて日米金利差に注目が集まり、円は主要通貨に対して下落（円高）したため、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。4月半ばから5月末にかけては、景気に対する先行き懸念などから、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。5月末から6月上旬にかけては、日米金利差に再度注目が集まり、円は主要通貨に対して下落し、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。当作成期末にかけては、オーストラリア・ドルは対円でおおむね横ばいでの推移となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2022.2.4～2022.8.3)

当ファンド

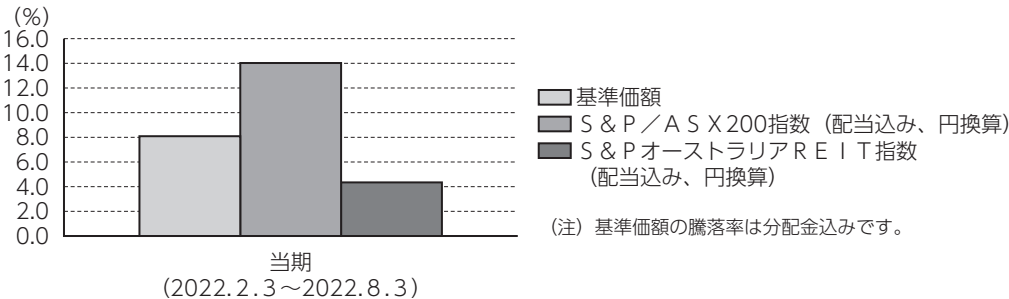
「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、ガス産出地と主要都市を結ぶガスパイプラインなどを運営するAPA GROUP（公益事業）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年2月4日 ～2022年8月3日	
当期分配金（税込み）（円）	650	
対基準価額比率（％）	4.69	
当期の収益（円）	284	
当期の収益以外（円）	365	
翌期繰越分配対象額（円）	3,204	

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	152.22円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓	132.40
(c) 収益調整金	✓	3,288.32
(d) 分配準備積立金	✓	281.60
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		3,854.55
(f) 分配金		650.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		3,204.55

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2022.2.4～2022.8.3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	111円	0.810%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,737円です。
(投 信 会 社)	(54)	(0.395)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(54)	(0.395)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.019)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	6	0.043	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.005)	
(投資信託証券)	(5)	(0.038)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	8	0.055	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(4)	(0.028)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	125	0.908	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

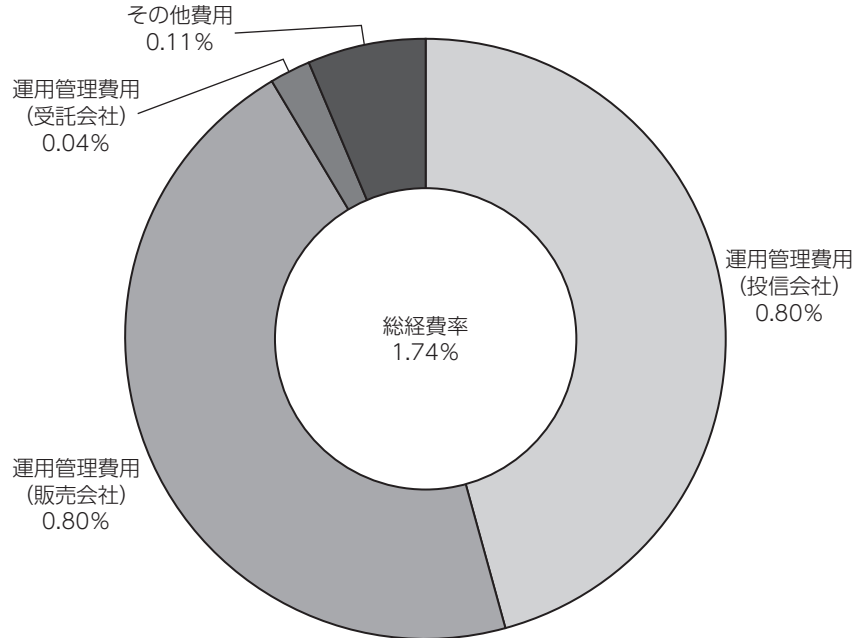
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.74%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年2月4日から2022年8月3日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	6,169	11,516	5,887	10,212

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2022年2月4日から2022年8月3日まで)

項 目	当 期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	53,456千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	364,971千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	0.14

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	12,031	12,313	22,141

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年8月3日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	22,141	93.4
コール・ローン等、その他	1,558	6.6
投資信託財産総額	23,699	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月3日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝92.13円、1 ニュージーランド・ドル＝83.12円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (2,237,254千円) の投資信託財産総額 (2,243,695千円) に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年8月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	23,699,873円
コール・ローン等	1,558,462
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	22,141,411
(B) 負債	1,264,474
未払収益分配金	1,104,392
未払解約金	176
未払信託報酬	159,438
その他未払費用	468
(C) 純資産総額(A－B)	22,435,399
元本	16,990,649
次期繰越損益金	5,444,750
(D) 受益権総口数	16,990,649口
1 万口当り基準価額(C／D)	13,205円

* 期首における元本額は15,814,461円、当作成期間中における追加設定元本額は7,949,056円、同解約元本額は6,772,868円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,205円です。

■損益の状況

当期 自2022年2月4日 至2022年8月3日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	643,511円
売買益	981,600
売買損	△ 338,089
(B) 信託報酬等	△ 159,906
(C) 当期損益金(A + B)	483,605
(D) 前期繰越損益金	478,460
(E) 追加信託差損益金	5,587,077
(配当等相当額)	(5,056,626)
(売買損益相当額)	(530,451)
(F) 合計(C + D + E)	6,549,142
(G) 収益分配金	△1,104,392
次期繰越損益金(F + G)	5,444,750
追加信託差損益金	5,444,750
(配当等相当額)	(5,056,626)
(売買損益相当額)	(388,124)

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	258,644円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	224,961
(c) 収益調整金	5,587,077
(d) 分配準備積立金	478,460
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	6,549,142
(f) 分配金	1,104,392
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	5,444,750
(h) 受益権総口数	16,990,649口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	650円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第12期（決算日 2022年8月3日）

（作成対象期間 2022年2月4日～2022年8月3日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

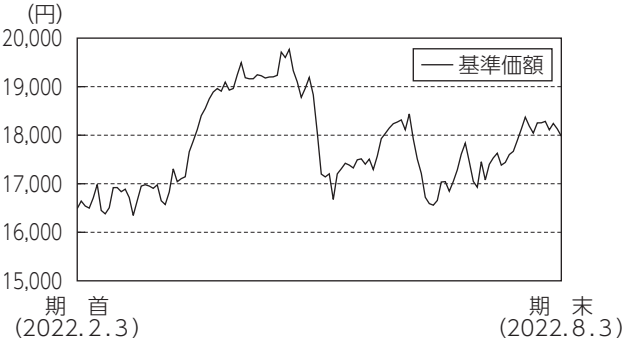
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（ＤＲ（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のＤＲ
株 式 組 入 制 限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算)		S & PオーストラリアREIT 指数 (配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2022年2月3日	16,489	—	16,967	—	15,285	—	16.0	—	82.7
2月末	16,652	1.0	17,219	1.5	15,428	0.9	15.4	—	81.1
3月末	19,094	15.8	20,620	21.5	17,668	15.6	15.9	—	80.7
4月末	18,967	15.0	19,863	17.1	17,421	14.0	16.1	—	81.1
5月末	17,929	8.7	20,070	18.3	16,176	5.8	16.5	—	80.3
6月末	17,453	5.8	18,878	11.3	15,155	△ 0.9	17.8	—	79.1
7月末	18,110	9.8	19,475	14.8	16,122	5.5	17.8	—	80.9
(期末)2022年8月3日	17,981	9.0	19,347	14.0	15,950	4.3	18.0	—	80.5

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注3) S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算) は、S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,489円 期末：17,981円 騰落率：9.0%

【基準価額の主な変動要因】

金利上昇などを背景に、当ファンドの主要投資対象であるオーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が下落したことが基準価額にマイナスに働きましたが、為替相場において、オーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は下落しました。

当作成期首から2022年4月にかけてのオーストラリア・リアルアセット市況は、世界的な投資家心理の改善や堅調な業績動向への

期待感などから、緩やかな上昇傾向となりました。5月から6月半ばにかけては、金利上昇や中央銀行の金融引き締め姿勢などから、下落しました。6月半ばから当作成期末にかけては、景気先行きへの懸念やコモディティ価格の下落を背景とした長期金利の低下などを受け、上昇傾向となりました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

当作成期首から2022年4月半ばにかけての為替相場は、米国の金利上昇を受けて日米金利差に注目が集まり、円は主要通貨に対して下落 (円高) したため、オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。4月半ばから5月末にかけては、景気に対する先行き懸念などから、オーストラリア・ドルは対円で下落傾向となりました。5月末から6月上旬にかけては、日米金利差に再度注目が集まり、円は主要通貨に対して下落し、オーストラリア・ドルは対円で上昇し

- ました。当作成期末にかけては、オーストラリア・ドルは対円でおおむね横ばいでの推移となりました。
- ◆前作成期末における「今後の運用方針」
- 当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。
- ◆ポートフォリオについて
- オーストラリアの主要都市に優れた高速道路ネットワークを持ち、継続的な事業成長が期待できる高速道路運営会社TRANSURBAN GROUP（資本財・サービス）、ガス産出地と主要都市を結ぶガスパイプラインなどを運営するAPA GROUP（公益事業）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。
- ◆ベンチマークとの差異について
- 当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
- 当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	8円 (1) (7)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	9 (4) (5)
合 計	17

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(2022年 2 月 4 日から 2022年 8 月 3 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株 710 (△799.65)	千オーストラリア・ドル 576 (△207)	百株 —	千オーストラリア・ドル —

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2022年 2 月 4 日から 2022年 8 月 3 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	千口 934 (106.226)	千オーストラリア・ドル 2,417 (△ 161)	千口 303.373 (—)	千オーストラリア・ドル 1,244 (—)

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2022年2月4日から2022年8月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
AGL ENERGY LTD (オーストラリア)		千株	千円	円			千株	千円	円
		71	53,456	752					

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2022年2月4日から2022年8月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
APA GROUP (オーストラリア)		50	53,698	1,073	MIRVAC GROUP (オーストラリア)		130	26,243	201
HOMECO DAILY NEEDS REIT (オーストラリア)		415	52,682	126	ARENA REIT (オーストラリア)		40	16,788	419
SCENTRE GROUP (オーストラリア)		161	43,053	267	TRANSURBAN GROUP (オーストラリア)		11	13,949	1,268
MIRVAC GROUP (オーストラリア)		50	11,512	230	RURAL FUNDS GROUP (オーストラリア)		50	13,239	264
ARENA REIT (オーストラリア)		30	11,431	381	INGENIA COMMUNITIES GROUP (オーストラリア)		35	12,442	355
STOCKLAND (オーストラリア)		30	10,842	361	CHARTER HALL GROUP (オーストラリア)		7	10,088	1,441
NATIONAL STORAGE REIT (オーストラリア)		50	10,413	208	APA GROUP (オーストラリア)		12	10,034	836
VICINITY CENTRES (オーストラリア)		60	10,370	172	HOME CONSORTIUM LTD (オーストラリア)		18.373	9,463	515
CENTURIA CAPITAL GROUP (オーストラリア)		55	10,132	184					
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS (オーストラリア)		33	9,780	296					

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
AUSNET SERVICES	799.65	—	—	—	公益事業
AGL ENERGY LTD	—	710	609	56,189	公益事業
ATLAS ARTERIA	1,547.28	1,547.28	1,202	110,762	貴株・サービス
オーストラリア・ドル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,346.93 2銘柄	2,257.28 2銘柄	1,812 166,951 < 7.4%>	
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	1,250	1,250	631	52,469	公益事業
MERCURY NZ LTD	290	290	179	14,920	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	1,114.31	1,114.31	318	26,489	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	116	70	5,891	公益事業
INFRATIL LTD	620	620	542	45,092	公益事業
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,460	1,100	91,501	公益事業
ニュージーランド・ドル 通 貨 計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,850.31 6銘柄	4,850.31 6銘柄	2,843 236,365 <10.5%>	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	7,197.24 8銘柄	7,107.59 8銘柄	— 403,316 <18.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘 柄	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
DEXUS/AU	107	107	1,000	92,171
HOME CONSORTIUM LTD	15	—	—	—
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	131.032	132.476	498	45,890
CROMWELL PROPERTY GROUP	143.076	143.076	118	10,940
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	30.517	30.517	91	8,406
AVENTUS GROUP	88.768	—	—	—
RURAL FUNDS GROUP	159.681	112.545	301	27,788
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	76	7,035
CHARTER HALL LONG WALE REIT	98.906	101.882	452	41,675
CENTURIA OFFICE REIT	66.445	67.679	115	10,599
CENTURIA CAPITAL GROUP	186	244.218	478	44,099
HOMECO DAILY NEEDS REIT	—	610.289	829	76,467
TRANSURBAN GROUP	148.413	137.413	2,021	186,226
SYDNEY AIRPORT	29	—	—	—
APA GROUP	118.847	156.847	1,890	174,126
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	213.996	213.996	629	57,963
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	32.919	32.919	122	11,251
NATIONAL STORAGE REIT	247.656	302.381	737	67,974
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	108	9,978
SCENTRE GROUP	338	499	1,437	132,401
ARENA REIT	232.738	226.754	1,072	98,813

銘 柄	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千円	千円
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	109.694	145.88	479	44,217
GPT GROUP	175.7	175.7	766	70,576
CHARTER HALL RETAIL REIT	31.657	32.557	132	12,207
MIRVAC GROUP	435	355	745	68,682
STOCKLAND	252.055	282.055	1,077	99,265
ABACUS PROPERTY GROUP	150	150	433	39,938
GOODMAN GROUP	95.3	95.3	1,946	179,375
VICINITY CENTRES	153	213	443	40,817
CHARTER HALL GROUP	114	107	1,313	121,055
INGENIA COMMUNITIES GROUP	74.889	40.658	193	17,792
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口 数、金額 銘柄数<比率>	4,046.468 30銘柄	4,783.321 28銘柄	19,513 1,797,741 <80.1%>
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	60	4,999
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	46	3,840
ニュージーランド・ドル 通 貨 計	口 数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	106 8,839 < 0.4%>
合 計	口 数、金額 銘柄数<比率>	4,126.44 32銘柄	4,863.293 30銘柄	— 1,806,580 <80.5%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年8月3日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 403,316	% 18.0
投資信託証券	1,806,580	80.5
コール・ローン等、その他	33,797	1.5
投資信託財産総額	2,243,695	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月3日における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル＝92.13円、1 ニュージーランド・ドル＝83.12円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（2,237,254千円）の投資信託財産総額（2,243,695千円）に対する比率は、99.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年8月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,243,695,189円
コール・ローン等	17,442,522
株式(評価額)	403,316,959
投資信託証券(評価額)	1,806,580,977
未収配当金	16,354,731
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	2,243,695,189
元本	1,247,781,480
次期繰越損益金	995,913,709
(D) 受益権総口数	1,247,781,480口
1万口当り基準価額(C／D)	17,981円

* 期首における元本額は1,193,815,867円、当作成期間中における追加設定元本額は251,172,478円、同解約元本額は197,206,865円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用） 1,235,467,698円
 オーストラリア・リアルアセット・ファンド 12,313,782円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は17,981円です。

■損益の状況

当期 自2022年2月4日 至2022年8月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	41,300,000円
受取配当金	41,299,219
受取利息	3,183
支払利息	△ 2,402
(B) 有価証券売買損益	135,077,053
売買益	328,032,046
売買損	△192,954,993
(C) その他費用	△ 1,139,719
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	175,237,334
(E) 前期繰越損益金	774,636,396
(F) 解約差損益金	△146,996,064
(G) 追加信託差損益金	193,036,043
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	995,913,709
次期繰越損益金(H)	995,913,709

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。